

沖縄の魅力再発見を



上原良幸副知事を訪ね、映画「カラカラ」について語る工藤夕貴さん(中央)ら＝14日、県庁

「カラカラ」
来月先行公開

工藤さんが会見

読んで
広がる
NIE

9月の第36回
モントリオール
世界映画祭で観
客賞とオーブ
ネス・トゥ・ザ・ワールド

賞の2冠に輝いた映画
「カラカラ」(クロード・ガニオン監督)が、来年1月12日から沖縄で先行公開されるのを前に主演女優の工藤夕貴さんが14日、県庁に上原良幸副知事を訪ね、記者会見した。同映画は県出身の映画監督・宮

平貴子さんがプロデューサーを務め、全編沖縄で撮影された。

会見で工藤さんは「沖縄の自然や文化を通し、生きることの素晴らしさを再発見していく物語。(受賞は)沖縄の魅力が評価された」と話した。ガニオン監督は「試写会の来場者の笑顔を見て、今までの作品よりうまくいったと手応えを感じる」と話した。

1月12日から那覇市のシネマQで先行公開し、1月19日に東京など全国8大都市で公開。順次、全国各地で上映される。